

青森・岩手県境不法投棄現場を視察

好天に恵まれた5月31日（木）、生活環境部会と資源循環・廃棄物部会の合同主催で青森県境にまたがる二戸市の不法投棄現場を視察して来ました。国内最大級の不法投棄事件ともいわれるこの現場には、青森県側11ha、岩手県側16haもの原野に大量の産業廃棄物が投棄されたもので、県が多大な費用と10年以上の歳月をかけて環境整備に取り組んでいました。

当日は、県環境生活部廃棄物特別対策室の中村課長が1時間以上時間をかけ、事件の詳細から現状にいたるまで丁寧に説明してくれました。広大な敷地には、岩手県側だけで34万トンの廃棄物が捨てられており、あらゆる種類の廃棄物の処理・土壌の汚染・地下水への浸透と対応の難しさが語られました。

参加した会員達はみな周囲のすばらしい草原の景色を見ながら、「このような美しい景色のところになぜあんなひどいことをしたのか。」と心無い業者の残念な行動に憤りを感じ、やはり不法投棄は絶対に許せない！という意識を強くして帰って来ました。



現場は、青森県田子町との県境



岩手県側は、ひとまず今年度で一定処理が完了する予定とのことでした。投棄現場の面積の大きさに唖然。

松島基地 & 女川原子力PRセンターを視察

6月12日（火）、生活環境部会主催で航空自衛隊松島基地と女川原子力PRセンターを視察して来ました。

松島基地はF2ジェット戦闘機の慣熟訓練を行い、また、T4ブルーインパルス基地として有名です。東日本大震災では基地内も被災したものの、全国から空路で届く物資受入に対応するため隊員総力で滑走路確保に尽力。自分達も被災者でありながら、警察や消防団員にも多くの犠牲者が出た沿岸部の支援に全力を注いでいました。いつどこで何が起こるか分からない事態に備え、厳しい訓練を重ねていることに感服しました。

その後は、女川原子力発電所のガイダンス施設『女川原子力PRセンター』を視察。放射線についてじっくりと学習し、また女川原子力発電所の被害状況や福島第一発電所との構造の違い（女川の安全性）についても説明を受けました。添川センター所長によると、女川発電所の再稼働検討についてはまだまだ先の話とのことでした。予定時間を大幅に超過した見学は、会員の放射線に対する関心の高さが表れた充実した視察となりました。



放射線に関する説明に真剣に耳を傾けました。



1/2 原子炉模型





ビューポイント発見ツアーin前沢 VIEWPOINT発見ツアーin前沢

自然環境部会は、5月15日(火)に「VIEWPOINT 発見ツアーin 前沢」で白鳥館遺跡を探访しました。解説は、奥州市世界遺産登録候補地ガイドの会の後藤さん(写真右)にお願いをしました。なお、当日はあいにくの雨で、午後の予定は中止としました。



白鳥館遺跡を楽しく勉強することができました。



遺跡北側から眺望した北上川。ここから船の往来を監視していた昔の人の気分!?



八幡平ふるさとの森づくりに参加しました



6月9日(土)に八幡平市の松尾鉱山跡地で、NPO法人森びとプロジェクト委員会が主催する植樹に参加しました。あいにく小雨がちらつきましたが、植樹したばかりの木にとっては恵みの雨ですので気になりませんでした。数十年後の姿を想像しながら、参加者の方々はブナ、ミズナラ、カシワなど18種類3,000本超の木を植えました。



私たちの班が植樹した場所です。酸性の土壌ですが、丈夫に育つようお願いながら植樹しました。



◇めぐみネットライブラリー◇

環境に関する図書やDVDをお貸しします。
個人や団体での環境学習等にご利用ください。

【図書】

- ・若杉友子の野草料理教室
(若杉友子の本をつくる会)
- ・ばあちゃんの囲炉裏端 一の巻
(若杉友子)
- ・21世紀こども百科「地球環境館」(小学館)



【DVD】

- ・挑戦～地域から日本を変える～
(環境首都プロジェクト全国ネットワーク)



ご希望の方は、事務局(市生活環境課)までお問い合わせください。貸出期間は1週間以内とします。

♪環境学習会を企画してみませんか♪

『エコの楽校』をあなたの街でも…

あんなこといいな♪

できたらいいな♪

の声をお寄せください。

いろんな形で、いろんな内容で、環境学習会を体験できるよう、めぐみネットが支援します。

今年度は、皆様からの声を拾いながら、『エコの楽校』体験メニューづくりを進めていきます。

お問い合わせは事務局(市生活環境課)まで。





アクリルたわし編み編み講座 & 石鹸のおはなし

環境学習部会は、6月12日（火）に県環境アドバイザーの粒針文子さん（盛岡市）をお招きし、「アクリルたわし編み編み講座&石鹸のおはなし」を開催しました。

今回は、エコの楽校体験講座メニューの一つとして、市民を対象に開催したものです。

当日は、江刺生涯学習センターを会場に16名が参加し、合成洗剤と自然由来石鹸の違いについてや、アクリルたわしの編み方について説明いただきました。



私達が普段、「泡立ちがいいから」「溶けやすいから」等の理由で使用している合成洗剤ですが、肌荒ればかりでなく体内に取り込まれることによる「体内濃縮」を引き起こし、人体に悪影響を与える可能性があるとのことのお話でした。

また、粒針さんは、「体に害のある合成洗剤は、少量の使用で十分。今後購入する際は、自然由来の石鹸に切り替えていって欲しい。」とお話されていました。

【アクリルたわしの使用方法】

- ①洗剤や石鹸をつけない
- ②使用後は、石鹸で揉み洗い
- ③広げて乾かす

※ 以上の手入れをすることで、1年以上使用可能となる。



会員紹介

会員No. 団-14／自然環境部会所属

『岩谷堂・ひとかべ川「ふるさとの川を守る会」』
会長 菊池久志さん

「できる人ができることから」をモットーに、協働（行政や自治会等と話し合い、連携による効果的な役割分担）に心がけ、平成 18 年から江刺区岩谷堂人首川流域（重染寺橋から藤原橋の区間約 500mの地域）の河川敷や法面・ポケットパークの除草・清掃活動、環境を考える話し合いや地域点検による地域の課題解決に取り組むとともに、環境を活用した行事等も行っています。

流域は、江刺区岩谷堂の中心部に位置し、憩いの散策・朝の散歩コースとして親しまれています。



運営会議（4～6月）からのご報告

- ・おうしゅう環境フォーラム2012の開催日・会場を決定しました。（詳細はp4）
- ・会報発行計画（年6回）を決定しました。
- ・市と「奥州市環境基本計画推進事業委託契約」を締結したことを確認しました。基本計画の進行管理表に対する意見調整や、今年度予定されている中間見直しの検討及び見直し案の作成等を行います。
- ・奥州FMの出演状況について確認しました。（毎週火曜日 10:30～ 好評放送中！）





知っていますか？あなたが子どもに残したものを・・・

妊婦さんがタバコを喫うと、生まれてくる子どもの身長が低くなる、というのはご存知ですね。これは、1973年にイギリスで行われた調査でわかったことですが、そのときに、タバコと知能指数の関係についても一緒に調べられています。

結論はショッキングですよ。妊婦さんがタバコを喫えば喫うほど、生まれてくる子どもの知能指数は低くなります。

まったく喫煙しなかった母親の子ども11才時の平均知能指数は102だったのに対し、1日1～9本の煙草を吸っていた母親の子ども11才時の平均知能指数は96。1日10本以上の煙草を吸っていた母親の子どもは95だった。

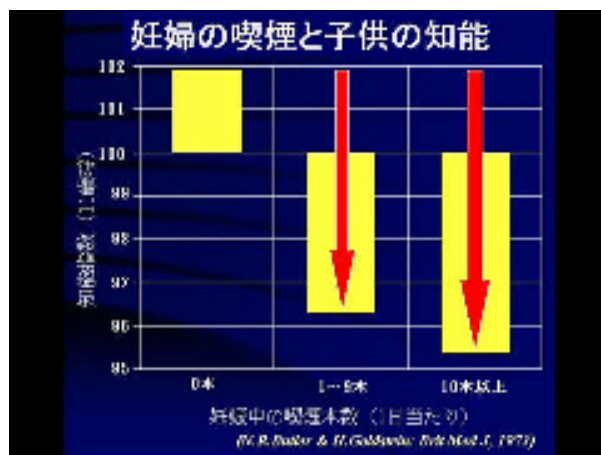
妊娠中の母親の喫煙機会が多い程、子どもの知能指数が低くなっている事がわかる。

ちなみに、子どもの身長の方は、1～1.6cm低くなっているそうです。これは妊婦さんが受動喫煙しても、同じ結果が顕れます。赤ちゃんや子どもって、それだけナイーブなんですね。

つまり、親がタバコを喫えば、そうでなかったよりも、背の低い、知能の低い子どもになってしまいがちなのです。これはもちろん、子どもの責任ではありません。

タバコ擁護派のみなさん、**タバコが、あなたの子の知能を低くしてしまったかもしれないこと**を、あなたは知っていましたか？・・・もしかしたら、お子さんは天才だったかもしれないですよ。

ホントに、ショックですね。



生活環境部会 (文責：建部 信)

おうしゅう環境フォーラム2012 開催決定！

プロジェクトチームスタッフ大募集！！

○期日：11月11日(日)

○会場：江刺総合支所多目的ホール

環境学習部会を中心として、プロジェクトチームを設置して準備を進めていきますが、現在その**スタッフを大募集**しています！一緒に楽しいフォーラムを作りませんか！

お問い合わせ・お申し込みは下記事務局まで。

会費の納入はお済みですか？

当会は、会員の皆様の会費によって運営されています。充実した活動を行うため、ご理解とご協力をお願いします。

◇ つぶや記・あとが記 ◇

発行回数が限られている会報の内容は、どうしても旧聞な活動報告が中心になってしまっていますが、しかし、年度も改まり、私達が安心して生活できる環境、未来に残せる素晴らしい環境を創るために、各部会は旺盛な事業計画のもと、活発な活動を展開しています。それを紙面に移した時にどれだけ臨場感を醸し出せるか……。年度替り関連をもう一つ。「めぐみネット」の事務局員は市生活環境課職員が担当していますが、人事異動等により「ネット」担当者が交替しているセクションがあります。本来であれば、紙面で紹介すべきところですが、その紙幅もありませんので、是非、活動に参画する中で確認をしていただくようお願いします。(編集長 安倍 進)

